

検査センター トピックス

第130号 2021.11



亜鉛：生化学の容器で検査可能

12月より亜鉛の検査を院内検査に変更
その食欲不振、低亜鉛血症かも!?
 血中亜鉛濃度の測定をお勧めします

項目名	亜鉛 (Zn) <血清> 健康保険名称：亜鉛 (Zn)	
保険点数	140点	生I
	旧	新
検査料金	1,205 円 (税込)	850 円 (税込)
検査方法	原子吸光法	比色法
検査材料	血清 0.5mL *専用容器	血清 0.5mL (生化学容器)
報告所要日数	2~3日	当日
基準値	80~130 $\mu\text{g}/\text{dL}$ (早朝空腹時)	80~130 $\mu\text{g}/\text{dL}$ (早朝空腹時)

亜鉛欠乏の診断指針：亜鉛欠乏症は、亜鉛欠乏の臨床症状と血清亜鉛値によって診断される

- 下記の症状/検査所見のうち1項目以上を満たす
 - 臨床症状・所見 皮膚炎、口内炎、脱毛症、食欲低下、味覚異常、貧血、etc.
 - 検査所見 血清アルカリフォスファターゼ (ALP) 低値
- 上記症状の原因となる他の疾患が否定される
- 血清亜鉛値 60 $\mu\text{g}/\text{dL}$ 未満： 亜鉛欠乏症
 60 $\mu\text{g}/\text{dL}$ ~ 80 $\mu\text{g}/\text{dL}$ ： 潜在性亜鉛欠乏
- 亜鉛を補充することにより症状が改善する

* 2017年3月に酢酸亜鉛製剤の適応拡大が承認され、「低亜鉛血症」の疾患名で処方可能になった

亜鉛欠乏症の診療指針 2018 (日本臨床栄養学会) より抜粋